

第28回 日本緩和医療学会学術大会

パイシエント・アドボケイト・ラウンジ Patient Advocate Lounge(PAL)

参加者の手引き

■日程：2023年6月30日(金)~7月1日(土)

■学術大会会場

神戸ポートピアホテル
神戸国際展示場
神戸国際会議場

■PAL 会場

神戸国際展示場 2号館 3階 3B 会議室(第9会場)
(アクセスに関しては以下をご覧ください)

<https://plaza.umin.ac.jp/jspm2023/venue/index.html>

(オンデマンド配信に関しては『7. オンデマンド配信』の項に記載しています)

■大会長：下山 理史

(愛知県がんセンター 緩和ケアセンター/緩和ケア部)



第28回 日本緩和医療学会学術大会
PAL 運営委託:全国がん患者団体連合会

患者アドボケイト・ラウンジ(PAL)参加者の皆様へ



大会長 下山理史

この度、2023年6月30日(金)～7月1日(土)の2日間、神戸国際展示場・会議場、ポートピアホテルにて第28回日本緩和医療学会学術大会を開催させていただきます。

今回の大会におきましても、患者アドボケイト・ラウンジ(PAL)を設置することといたしました。

わが国の緩和ケアは2007年のがん対策基本法やがん診療拠点病院における緩和ケア診療体制の整備などにより、制度面で大きく進歩して参りました。しかし、まだまだすべての患者さんやご家族等に十分な緩和ケアが提供されているとは言えない現状です。2019年に国立がん研究センターよってわが国でがん・非がん疾患で亡くなった患者の遺族5万人に対する調査が実施されましたが、半数以上の方々が痛みなど様々な苦痛に苦しんでいることが明らかになりました。そのほかにも、専門的緩和ケアのあり方の見直し、非がん疾患に対する緩和ケアの普及、在宅緩和ケア、質の高い研究とそのエビデンスに基づいた緩和ケアの提供など、多くの課題が残されています。

メインテーマ:「こえを聴き、希望を支え、そして、つなげる」

今回の第28回学術大会のテーマは「こえを聴き、希望を支え、そして、つなげる」とさせていただきました。今回は緩和ケアの、いや、診療・ケアの基本である、患者さんの様々なこえを聴くこと、そして希望を含む様々な想いを支えること、そしてそれらを行うと同時にひと、場所、あらゆるものをつなげていくことにより支援の輪を広げること、を実践する人々が集い、日頃の実践や研究について議論をし、患者さんやご家族等にとってよりよい(質の高い)医療・ケアを提供するための足掛かりとなる大会となることを目指しています。

しかし、これは、医療者だけの議論では不十分です。緩和ケアの中心は、医療者ではなく、患者さんやそれを支えるご家族等だからです。緩和ケアには、皆さまの声は欠かせません。

今年は、新型コロナウイルス感染症から日本全体が大きく一歩前進する年となります。そのような中、第28回学術大会は対面開催+オンラインでの開催を予定しております。ぜひ、患者さん・ご家族等の視点から、わが国の緩和ケアの発展にお力をお貸しいただきましたら幸いです。

みなさまにおかれましては多忙な日々をお過ごしのことと存じますが、ぜひ神戸にお越しいただき、ご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。会場にて皆さまにお会いできますことを楽しみにいたしております。

1. PAL プログラムについて

下記①～④は PAL 参加者のための特別プログラムです。

参加される日に予定されているプログラムには、必ずご参加ください。

■PAL セミナー会場：神戸国際展示場 2 号館 3 階 3B 会議室(第 9 会場)

※神戸国際展示場の施設案内はこちらをご覧ください

<https://kobe-cc.jp/ja/facilities/exhibition-hall/>

※会期中の PAL プログラムのストリーミング配信はございません

※7 月 14 日から受付を開始するオンデマンド配信は、申し込み無しでご視聴いただけます

① PAL1:6 月 30 日(金) 12 時 20 分～13 時 20 分 ※軽食をご用意しています

がん医療・ケアにおける Patient and Public Involvement(患者市民参画) を
PAL 目線でさらに深めよう

このセッションは、6 月 30 日(金) 9 時 15 分～10 時 45 分にパートピアホテル第1会場にて開催される
パネルディスカッション1:がん医療・ケアにおける Patient and Public Involvement(PPI:患者市民参画)
を受けて、PAL 参加の皆さんと共に深めることを目的として開催します。(★)

司 会:渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)
浦嶋 偉晃 (奈良県のホスピスとがん医療を進める会)
パネリスト:有賀 悦子 (帝京大学医学部 緩和医療学講座)
天野 慎介 (全国がん患者団体連合会 理事長)

(★)本会プログラム・パネルディスカッション1

がん医療・ケアにおける Patient Public Involvement(PPI:患者市民参画)

座 長:有賀 悦子 (帝京大学医学部 緩和医療学講座)
轟 浩美 (全国がん患者団体連合会)
パネリスト:天野 慎介 (全国がん患者団体連合会)
片山 佳代子(国立大学法人群馬大学情報学部)
武藤 香織 (東京大学医科学研究所)

※ご無理のない範囲でパネルディスカッション1にご参加いただくことをお勧めいたします

※パネルディスカッションでのご質問も PAL1 でお受けいたします

② PAL2:7月1日(土) 12時05分～13時05分 ※軽食をご用意しています

緩和ケアの課題と今後への期待～第4期がん対策推進基本計画から考える～

司 会:青山 真帆 (東北大学大学院医学系研究科 緩和ケア看護学分野)

松本 陽子 (全国がん患者団体連合会)

演 者:久村 和穂 (金沢医科大学)

樋口 麻衣子 (富山大学附属病院)

前田 留里 (京都ワーキング・サバイバー)

③ PAL3:7月1日(土) 13時20分～14時50分

PAL 退院前模擬カンファレンス～治療とケアのゴールを話し合ってみよう～

司 会:渡邊 清高 (帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科)

登 壇:井上 彰 (東北大学大学院 緩和医療学分野)

倉橋 美岬 (東北大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 緩和ケア看護学分野)

品川 雄市 (東京医科大学病院八王子医療センター 総合相談・支援センター)

田上 恵太 (東北大学大学院 緩和医療学分野)

富澤 あゆみ (M2 pharmacy 株式会社 エムツー訪問看護ステーション宮城野)

森 一郎 (協立記念病院 緩和ケア科部長)

※事前の資料確認が必要です。こちらの参加者の手引きと共に届いた資料をご確認ください。

④ ポスター発表:6月30日(金) *14時50分～15時30分

*16時00分～16時40分

★ポスター発表は 神戸国際展示場 1号館 1階が会場となりますのでご注意ください
4席ずつ、2回に分けて行います (1席発表5分、質疑応答5分)

司 会:田上 恵太 (東北大学大学院 医学系研究科 緩和医療学分野)

松本 陽子 (全国がん患者団体連合会)

2.当日の参加について

(1) 受付：神戸国際展示場 2号館1階 PAL 専用受付

※PAL 会場ではありませんのでご注意ください

★参加費 3,000 円のお支払いをお願いします

※参加費は 1 日だけの参加でも同額となります

※なるべくおつりがないようにご用意いただけますと助かります

(2)オリエンテーション参加(必須):神戸国際展示場 2号館 3階 3B 会議室(第 9 会場)

以下の時間帯にオリエンテーションを予定しております。

期間中(両日参加の場合は 6 月 30 日)に必ず 1 回ご参加ください。

*6 月 30 日(金) 12 時 00 分~12 時 20 分

*7 月 1 日(土) 11 時 45 分~12 時 05 分

(3)休憩場所

神戸国際展示場 2号館 3階 3B 会議室(第 9 会場)PAL プログラム会場は、セッションを行っていない時間は休憩場所としてご利用いただけます。

(4)昼食

PAL1・PAL2 では軽食をご用意しています。

3.現地参加についての共有事項

皆様に安心してご参加いただくため、十分な感染対策に努めてまいります。参加者の中には治療中の方やそのご家族などいらっしゃる方もいます。感染症対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

※状況により、共有事項の変更、追加がある場合はご連絡し、オリエンテーションでも確認いたします。

- ・他者からは安全な距離(1メートル以上)を保ってください。
- ・屋内、屋外でも他社との距離が十分に保てない場合は、マスクの着用をお願いいたします。
- ・石けんで手を洗う、手指消毒用アルコールで手を消毒するなど、こまめな対応をお願いいたします。
- ・咳やくしゃみをするときは、肘の内側またはティッシュ ペーパーで鼻と口を覆ってください。
- ・具合が悪いときは会場にいらっしゃらず、**本部(次ページに連絡先記載)**にご連絡をお願いいたします。

4. 学術大会の PAL 以外の医療者向けプログラム(本会)について

PAL プログラムにご参加の皆様は、6月30日～7月1日の本会プログラム・セッションもご聴講いただけます。

学術大会全体のプログラムは HP でご確認ください

<https://plaza.umin.ac.jp/jspm2023/program/index.html>

【重要】本会プログラム・セッションを聴講する際の注意

※薬機法(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)の「広告の制限」により、

お昼の時間帯の企業共催セミナーにはご参加いただけませんので、ご注意ください。

※本会では PAL プログラム参加者からの発表者・医療従事者への質問は禁止です。

※本会ポスター発表も PAL プログラム参加者からの発表者・医療従事者への質問は禁止となります。

※企業ブースへのお立ち寄りも禁止となります

5. ご参加いただく際の注意点(PAL プログラム・本会共通)

- (1) 発表内容が映り込む撮影や、動画ストリーミング画面のスクリーンショット、動画収録、音声録音は禁止です。
- (2) 講演内容をブログや Facebook、Twitter などの SNS などへ投稿することも、固くお断りいたします。
- (3) PAL・本学術大会プログラムに関する資料の配布はありません。

6. オンデマンド配信について

現地でのご参加が難しい方のために、7月4日より「オンデマンド配信コース」の募集をいたしますが、会期中に現地でご参加されたみなさまには、お申し込みなしでオンデマンド配信をご覧いただけるよう対応いたします。

オンデマンド配信の URL、配信開始日に関しては、オンデマンド配信コース募集終了後、改めてご連絡いたします。

オンデマンド配信では、PAL プログラムの他に、本会のプログラムも(一部を除き)ご視聴いただけます。

7. PAL プログラムに関するお問合せ先

第 28 回日本緩和医療学会学術大会 運営事務局

※学術大会全体に関するお問い合わせもこちらで受け付けます

メール: 28congress@jspm.ne.jp

電話: 06-6441-5860 (6月28日(水)17時まで)

070-4011-4816(6月29日(木)から7月1日(土))

※特に会期中は限られたスタッフで運営にあたっていますので、お問合せへの対応に時間をいただく場合があります。ご了承ください。なお、ワーキングメンバーへの直接のお問合せはご遠慮ください。